

通信

9590

復

第 一 八 一 號

馬渡

別冊ノ通定メラレタルニ付送付ス

一部

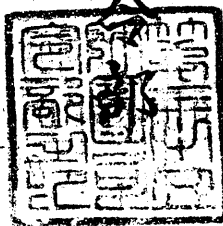
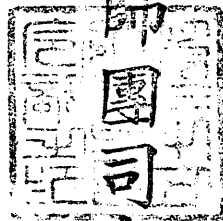
陸軍省

陸軍省御中

第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ規定

昭和拾四年四月八日

第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ規定送付ノ件



軍事機密

三五師團第一號

陸軍省第三十五師團



2990

軍事機密

第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ規定

8990

第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ規定本冊ノ通定ム

昭和十四年三月二十五日

第三十五師團長 前田 治

第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ規定

第一條 本規定ハ昭和十一年陸密第八一六號及昭和十二年陸密第一〇一四號昭和十三年陸密第一五三八號ニ依リ第三十五師團日常使用稱呼名ニ關スル細部ノ要領ヲ規定スルモノトス

第一章 總則

第二條 本規定ハ第三十五師團隷下部隊同所屬個人宛若クハ第三十五師團隷下部隊及同所屬個人ヨリ發信スル公私一切ノ郵便電信ノ宛名及差出人ノ表書並門札諸揭示、電話交話、自動車記號、同番號札、電話番號簿、鐵道乘車證、乘船證、優待乘車證、身分證明書、自動車運轉手證、通函證明書、門鑑、貯金通牒其他

部外ニ對スル一般往復文書及之等ニ押捺スル廳印同發翰番號、
 各人ノ名刺荷物竝帽子其他ノ被服等一般部外者ノ眼ニ觸ルヘキ
 部隊名(部隊内ノ編制ヲ窺知シ得ヘキ一切ヲ含ム)ニ適用スル
 モノトス

第二章 稱呼名宛其他記載要領

第三條 部隊名ハ總テ部隊長ノ姓ヲ(同姓ノ時ハ名ノ頭字ヲ附ス)
 冠シ某々部隊ト稱シ司令部及本部ハ一律ニ本部ノ稱呼ヲ附スル
 モノトス

第四條 獨立シテ駐屯スル部隊ヲ稱呼スル場合ハ所屬團體名ヲ冠
 スルコトナク部隊ノ大小ニ拘ラス前條ノ規定ニ據ルモノトス

第五條 集結シテ駐屯スル部隊ノ編制内ニ於ケル區分ヲ稱呼スル

必要アル場合ニ於テハ中隊ヲ單位トシテ區分シ中隊長名ヲ冠シ

某々部隊氣付某々隊ト稱ス

第六條 密封書内ニ封入シ陸軍部内ニ往復スル公文書並暗號電報

ニ在リテハ部隊固有ノ名稱ヲ普通電報ニアリテハ部隊長名ヲ使

用スルモノトス

前項密封書ハ軍事秘密トナシ其表書ノ記載ハ第三章ニ據ル

第七條 師團司令部内各部ハ第六條ニ據ル時ノ外ハ左記ノ如ク稱

呼スルモノトス

左記

ニ

參謀部 (長) 必參部隊 (長)

副官部 (高級副官) 必副部隊 (長)

師團兵器部 (長) 必兵部隊 (長)

師團經理部 (長) 必經部隊 (長)

師團軍醫部 (長) 必醫部隊 (長)

師團獸醫部 (長) 必獸部隊 (長)

第三章

郵便、電信、荷物等ニ記載スル
表書ノ宛名、差出名ノ記載要領

第八條 北支派遣ヲ明記シ師團長ノ姓ヲ冠シ某々部隊氣付トナシ

更ニ聯隊長及之ニ準スル獨立部隊長ノ姓ヲ冠シ某々部隊ト記シ

次ニ中隊及之ニ準スル部隊ノ姓ヲ冠シ某々隊ト記載スルモノトス
第三十五師團ハ前田治部隊トス

例 歩兵第二百二十聯隊第一中隊ニ差出スモノハ

「北支派遣前田治（師團長ノ姓名）部隊氣付見城（聯隊

長ノ姓）部隊戸嶋（中隊長ノ姓）隊」ト記載ス

第九條 内地朝鮮臺灣部隊トノ間ニ往復スルモノ、宛名ハ左記部

隊ヲ除ク外凡テ部隊長名ニ依ル稱呼ヲ用フ

但シ差出名ノ記載ハ前條ニ據ル

左記

一、停車場司令部、鐵道線區司令部、同支部、船舶輸送司令部、同

三

支部、碓泊場司令部、

三、平時ヨリ常設スル官衙學校（動員部隊ヲ除ク）

例 歩兵第二十六聯隊留守隊第一中隊ニ差出スモノハ

「旭川市濱之上（留守隊長ノ姓）部隊岩谷（中隊長ノ姓）

隊」

第十條 在滿部隊トノ間ニ往復スルモノノ宛名ハ滿洲派遣ト明記

シ肩書ニ地名ヲ附シ第八條ニ準シ記載スルモノトス但シ陸密第

八一六號第二條ニ示シアル部隊ハ固有部隊名（固有名稱）ヲ使

用スルモノトス

差出名ノ記載ハ第八條ニ據ル

第十一條 中支及南支派遣軍トノ間ニ往復スルモノハ中支派遣南

支派遣等ヲ明記スル外第八條ニ準ス

第十二條 第三十五師團待命間ニ於ケル郵便物、電報等ノ表書、

差出名ノ記載ハ留守業務擔任部隊ノ稱呼名氣付トシ左ノ如ク記

述ス

例 歩兵第二百二十聯隊第一中隊宛又ハ同隊ヨリ差出スモノ

旭川市濱之上（留守隊長ノ姓）部隊氣付見城（第二百二

十聯隊長ノ姓）部隊戸嶋隊

第四章 各隊發翰番號ノ符號

第十三條 師團内ノミニ限り使用スル各隊發翰番號ノ符號次ノ如

四

シ

師團通信隊	工兵隊	砲兵隊	搜索隊	歩兵第二百二十一聯隊	歩兵第二百二十聯隊	歩兵第二百十九聯隊	歩兵團司令部	師團司令部
精	毅	剛	進	邁	往	勇	勝	必

輜	重	隊	練
兵	器	勤	務
隊	堅		
師	團	衛	生
隊	忍		
第	一	野	戰
院	活		
第	二	野	戰
院			
病	院		
動			

例 三五師參教第一號 必參教第一號

五三五甲第二號 毅甲第二號

第十四條 師團外陸軍部内ニ往復スル文書竝暗號電報ニ附スル發

翰番號ハ第六條ノ場合ニアリテハ固有ノ部隊番號ヲ其他ノ場合

五

並陸軍部外ニ對スル文書及普通電報ニテハ部隊長ノ姓ヲ使

用スルモノトシテ其ノ格式及綴尾ハ陸軍部ノ規定ニ依リテ

例示スル如ク前段ノ場合ハ前段ノ場合ニ依リテ

三五師參教第一號

步二一九甲第二號

（後段ノ場合）

三五師 第一號 前田治 第一號

步二一九 第二號 大井川 第二號

第五章 其他

第十五條 本規定施行期日以後第三十五師團隸下部隊ヨリ發送ス

ル郵便、電信等ニシテ本規定ニ據ラサルモノハ軍事郵便取扱所
及電報局ヨリ當該發送部隊ニ返戻セララルモノトス

第十六條 内地其他一般部外ヨリ派遣部隊ニ對シ發送シ固有部隊
名ヲ記入シアル郵便、電信等ハ概ネ前條ニ準シ返戻セララルコ
トアリ

第十七條 部隊長ハ自己部隊ノ所在地及部隊長名ヲ最寄郵便局軍
事郵便取扱所及電報局ニ通報スルモノトス

部隊長更迭ノ場合及部隊ノ位直移動セル場合モ右ニ準ス

第十八條 各隊ハ關係條規ヲ研究ノ上兵ニ至ル迄自己所屬部隊ノ
稱呼ヲ徹底セシメ速ニ關係部隊並個人ノ郷里、友人其他通信ノ

六

往復ヲ必要トスル關係箇所ニ連絡シ本規定實施ノ即行ヲ圖ルモ
ノトス

附 則

本規定ハ昭和十四年三月二十五日ヨリ施行ス

配布區分

派遣部隊
内地部隊

中隊以上ニ一部宛

陸軍省、參謀本部、教育總監部、各一部